

知ってる？大野原古墳群

おお の はら こ ぶん どん

大野原古墳群

大野原小学校キョウター
「おおのはらこ」



大野原小学校6年製作

- 1 椀貸塚古墳 ゆんかづかこぶん
国史跡 大野原古墳群
- 2 岩倉塚古墳 いわくらづかこぶん
国史跡
大野原古墳群
- 3 平塚古墳 ひらづかこぶん
国史跡
大野原古墳群
- 4 角塚古墳 かくづかこぶん
大野原古墳群 国史跡



観音寺市大野原町には、3基の大きな古墳があります。これらの古墳は、今から1400年ほど前につくられ、2つの大きな特徴をもっています。

まず1つめの特徴は、3基の古墳が四国内でも最大級の横穴式石室を備えていることです。

2つ目の特徴は、椀貸塚古墳→平塚古墳→角塚古墳の順で、半世紀ほどの間に連続してつくられたことです。このような巨大な横穴式石室をそなえて古墳が、近い場所で連続してつくられている例は西日本でもめずらしく椀貸塚古墳・平塚古墳・角塚古墳は平成27年10月7日に国の史跡に指定されています。また、令和2年には、椀貸塚の近くにある岩倉塚古墳も国の史跡に追加指定されました。